



LINKS

創造で貢献
信頼で共生

-----オランダ出張レポート----- 海外出張で触れた異国文化 環境と技術

海外メーカーのハイテク省力化装置導入に当り、メーカー試運転・解体・輸入段取り、そして国内工場へ導入後の装置（及びその前後設備も含み）の永年にわたるメンテナンス対応迄の事前調査として今回の視察となった。

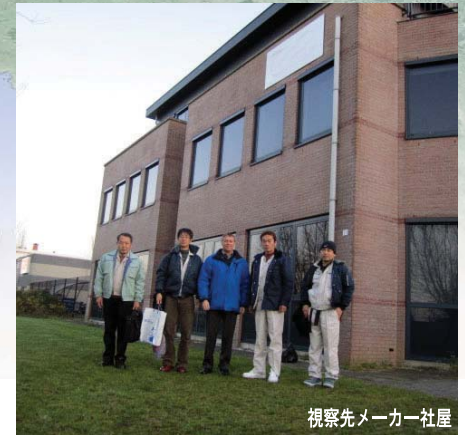
伝統と革新が調和した環境

視察先は、オランダにある製造設備の専門メーカーで、わずか数十人の体制でありながら、ヨーロッパ各国、又近年は中国、韓国、その他アジア諸国にも同社製品設備を導入する等、幅広く活動をしている。

辺りは自販機はおろか、コンビニさえも全く見当たらず、目先の便利さの追求や、周囲に迎合するのではなく、オリジナリティの精神を前提に、必要にして十分、本当に必要なものはなにかを吟味しながら伝統の中に新しいものを取り入れるオランダ人の国民性が感じ取れた。

量より質 技術に対する誇りと探究心は世界共通

そのメーカーは自社工場を持たず(当社と同様にファブレス生産方式)、製作は全てを特定のパートナー企業に委託(アウトソーシング)しており、組立から試運転調整についても、自社内のスタッフ1人が、パートナー企業の多数の要員と協力し合い、徹底した品質管理をする体制と同時に、パートナー企業との強い信頼関係を築いていた。



視察先メーカー社屋



打ち合わせの様子

物造りや、価値の創造に対する姿勢も、大規模、大型、大量を追い求めるのではなく、本質を心得、堅実で、妥協を許さず、技術に関しては徹底的に質を追求する愚直さを感じ取れるものだった。又、営業展開についてはスタンスが明確で、率直な意志表示と、製品に対する自信と誇りを前提に客先と対等の立ち位置で、双方の視点に立って、原理原則から逸脱しない交渉姿勢とセンスがうかがわれ、小さな企業でありながら、世界で活動できる理由が十分理解できる。

各スタッフが、自分の役割を確実に認識しながら、プロとしての使命感をもって対処することは当社の目標でもあり、永年の試行錯誤と経験により蓄積されたノウハウ、戦略的マネージメント、世界を相手に対等に涉りあう勇氣、製品へのこだわり等、本質を見失うことなく未来創造していくためには見習うべきことは大変多いと思った。

オランダより日本へ

今回の私共の役目は、日本で初めて導入される特殊設備の搬入、その後の据付コンサル及び周辺設備の開発・設計・製作～据付・メンテナンス迄を想定した事前調査により、導入後の海外メーカーからの技術者派遣コストを極力抑え、機器調達をの利便性を高め、周辺設備導入や据付後のメンテナンス・管理を国内で行えるようにする為であり、そのような真のご要望にマッチしたご提案も私共の重要な業務の一つである。



オランダより搬出



国内搬入・据付